

# STEGOSAURUS

ロスト・ワールド ステゴザウルス



## ステゴザウルスについて

ステゴザウルスは、鳥盤類のなかの剣竜類で4足歩行をする動きののろい恐竜でした。このため体の武装が発達していました。背中に並んだヒレのような骨盤と、とげがならんだ特徴ある恐竜です。北アメリカのジュラ紀後期に生息していたとされています。

体高：平均 3.8m

体長：平均 7.7m

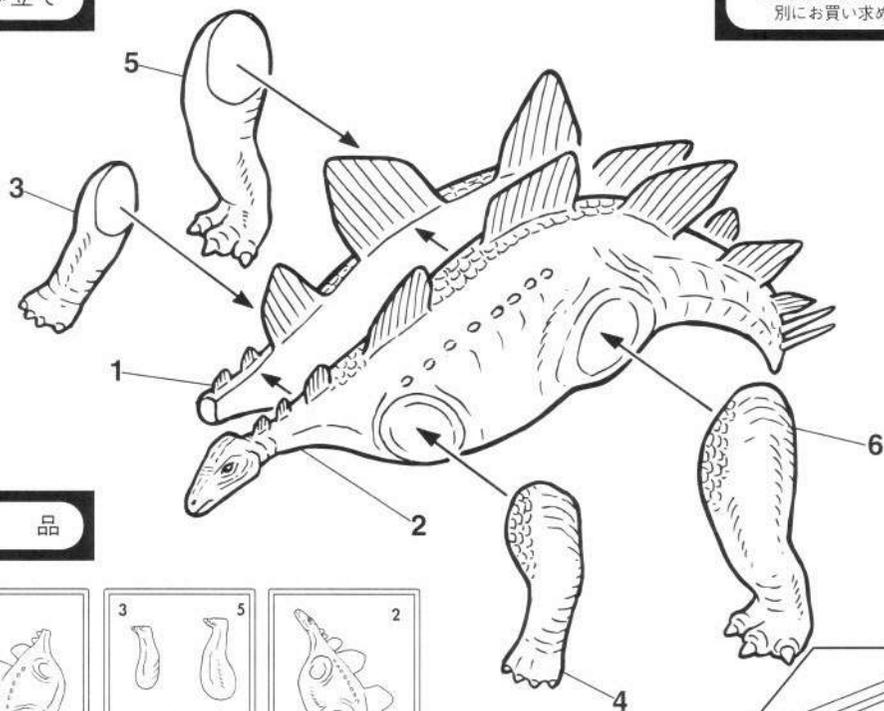
食物：肉食



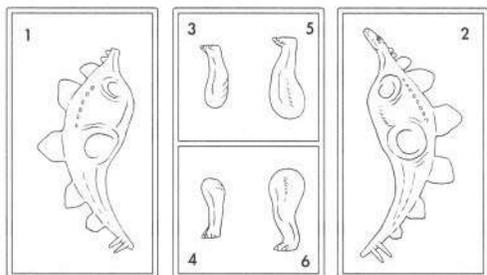
DQ17

■組み立て

■接着剤は入っていないので別にお買い求めください。



■部品



ディスプレイベース裏のピンを折ってください

■塗装

- 付属のディスプレイベースに完成した恐竜をのせて飾ってください。
- 草（ライケン）はお好みの場所にプラモデル用接着剤で接着してください。
- 付属の台紙をディスプレイに使用してください。

背中部分：23 ダークグリーン

腹部分：62 ツヤ消しホワイト

胴体をよりリアルにしたいとき

エアブラシを使って、背中から腹に向かって2色くらいをぼかしながら塗装するとよりリアルになります。パッケージのカラー写真を参考に、エアブラシで徐々に色を変えながら吹き付けていきます。

背：23 ダークグリーン  
腹：62 ツヤ消しホワイト

この塗装が終わったあと体全体に6 グリーンをドライブラシを行います。下のやり方を参考  
ドライブラシが終わったあと、しわの部分にスミ入れを行って完成です。

スミ入れのやりかた

タミヤカラー（エナメル系）を使用します。うすめに溶かした塗料を筆につけしわの部分に流し込んでいきます。これが乾いたら、タミヤのエナメル溶剤をティッシュペーパーに少し付けて全体をふき取っていきます。しわの中に色がのこります。

スミ入れ用カラー  
エナメル系塗料  
XF-10 アクリルフラッシュ

ディスプレイベースをよりリアルにしたい時  
ベースの色を塗ってからドライブラシを行うとよりリアルになります。

ドライブラシのやりかた

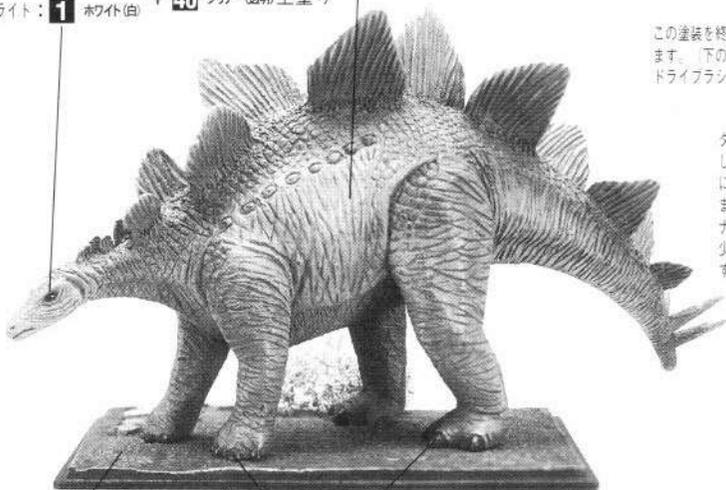
ディスプレイベースを基本色42 マホガニーに塗ってよく乾かしたあと、ドライブラシする塗料を筆につけティッシュペーパーに筆をこすりつけて余分な塗料を除きます。そのあと筆先に固いた塗料が半乾きになったところでディスプレイベースの凹凸にこすりつけるように塗ってください。

ディスプレイベース、ドライブラシ使用色：7 ブラウン  
22 ダークアース

目：2 ブラック（黒）  
ハイライト：1 ホワイト（白）

よく乾いてから  
+ 46 クリア（透明）上塗り

●胴体



●ディスプレイベース

ベース：42 マホガニー  
枠：2 ブラック（黒）

爪：13 ニュートラルグレー

- このキットには1セット分の組立パーツが入っています。
- 細部の塗装、色合いはパッケージ写真を参考にしてください。



## 注 意

\*組み立てる前に必ずお読みください。

\*12才以下の方が組み立てる時は、保護者もお読みください。

1. 組み立てモデルです。作る前に組み立て説明書をお読みください。
2. 部品を取り出した後のビニール袋は、小さな子供が頭から被ったり、飲み込んだりすると窒息するおそれがありますので、破り捨ててください。
3. 部品はきれいに切り取り、切り取った後のクズはゴミ箱に捨ててください。
4. 部品はやむなくとがっている所がありますので使用目的以外は、絶対に遊ばないでください。特に小さいお子様のいる家庭では注意してください。
5. 小さな部品がありますので、誤って飲み込まないようにしてください。特に小さいお子様のいる家庭では注意してください。
6. 部品の組立の際、ニッパー、ナイフ、ヤスリ等を不用意に取り扱うと、刃先等で怪我の恐れがあります。12才以下の方は、保護者の指導のもとに取り扱ってください。
7. 接着剤、塗料を使用する場合は、下記に注意してください。
  - \* 締め切った室内では使用しないでください。中毒の恐れがあります。
  - \* 火の近くでの使用は絶対に止めてください。引火の恐れがあります。接着剤、塗料は目や口に入れないでください。
  - \* 誤って目や口に入ったときは、すぐに大量の水で洗い流して、医師に相談してください。
8. 工具、接着剤、塗料、電池等を使用する場合は、その説明書の注意事項をよく読んで正しく使用してください。

